

私たちの世代は、生活が大きく変わる出来事を多く経験しました。
胆振東部地震による被災、新型コロナウイルス感染症の影響では、学校行事の規制やマスクを着用したままの学校生活が当たり前になりました。
しかし、私たちはそれを乗り越えることにより、忍耐力や柔軟性を身に付けることができたと思います。

現在、進学や就職などさまざまな道歩んでいるさなかではありますが、この素晴らしい力は、今後の社会生活に必ず生きてくるものと考え、それぞれの夢に向かって一歩ずつ前進していきます。

二十歳の集い代表 谷村 航洋 さん

誓いの言葉

式辞

安平町教育委員会 種田 直章 教育長

人が思う理想や価値観にはそれぞれ違いがあります。大事なことは、自らの目標に向かって努力を続ける姿勢なのだと思います。

皆さんの人生はまだまだ前半戦。ご苦労は少ないと思いますが、その先にある喜びを信じて、前向きに生きる姿勢を大切にしてください。

祝辞

及川 秀一郎 町長

皆さんは社会の一構成員として、今日まさに船出しようとしています。どうか、今まで諸先輩方が創り上げてきた「ふるさと」である安平町に誇りと愛着を持ち、これからの新しい安平町、そして日本の発展の原動力になっていただくよう、そして皆さんの手で新しい時代を築いていただきたいと思います。

及川町長より記念品を授与する
小貫唯那さん

山根弘文教育委員より二十歳の証
を授与する丸本莉子さん

二十歳を代表して「交通安全宣言」
を行う佐々木圭佑さん